

2026 年度秋学期 大学院先取り履修制度について

1. 趣旨

大学院進学後の海外留学等のモビリティ向上のために、学部4年生のうちから大学院理工学研究科修士課程で展開されている授業科目を履修することができる先取り履修制度を実施します。

2. 対象

2027 年 4 月入学で大学院修士課程に**学科推薦**で入学が決定した学部4年生

※一般入試（一次）合格者は対象外

3. 申請期日

学部の①履修登録申請期間及び②履修登録確認期間に準じます。履修を希望する者は、履修登録期間で登録申請を行ってください。初回授業受講後に、履修を取り止める場合は、履修登録確認期間で削除申請を行ってください。

秋2ターム科目のみを対象とした③追加申請および④削除期間を別途設けます。③④の申請期間は、学部の申請期間と異なりますのでご注意ください。

対象科目	登録区分	期間	注記
秋学期科目全て (F1T、F2T 含む)	①申請 (申請/削除)	9月11日(金)12時 -9月15日(火)23時59分	SITRUSより申請登録 初回授業時までにLMSを確認できるよう〈①申請〉期間での履修登録を強く推奨します
	②確認 (申請/削除)	9月25日(金)12時 -10月3日(土)23時59分	
秋2ターム科目のみ	③追加申請	11月11日(水)-11月17日(火)	追加申請フォーム
	④削除	11月21日(土)-11月27日(金)	削除申請フォーム

※期間外の申請は受け付けませんので、予めご承知おきください。

4. 申請方法

履修登録期間中に、SITRUSより申請してください。

進学先専攻以外の科目は登録できないよう制御しています。不具合がありましたら期間内に必ず申し出てください。

秋2ターム科目の追加削除申請(③④)はMS Formsにて受け付けます。科目の開講専攻は出願先専攻と相違ないか、登録済科目と曜日時限に重複がないか、履修登録上限単位数を超過していないか等、諸条件を自身で確認の上申請してください。条件を満たしていない申請は受理いたしません。

5. 対象科目・履修上限

本制度にて履修できる科目は、進学先専攻の科目（専門科目）のみです。また、春学期と秋学期を合わせた年間の履修登録上限数は 10 単位までとなります。年間の履修計画に基づき、春学期履修登録数を考慮の上、履修申請を行ってください。

(1) 先取履修として履修可能な科目は、web 時間割「先取り科目（〇〇専攻）」をご参照ください（学年＝4 年生、学部・学科＝自身の所属）。

(2) 開講される曜日・時限・授業形態・シラバスは以下のリンクよりご確認ください。

【web 時間割 URL】 <https://surl.jp/timetable>

【シラバス】 <http://syllabus.sic.shibaura-it.ac.jp/index.html>

6. 単位認定方法

年度末の 3 月期に単位認定の審議を行います。本制度の履修単位は、学部の卒業必要単位には算入されず、大学院修士課程の修了要件として算入されますのでご注意ください。

7. 先取り履修における注意事項

(1) 履修対象科目関連

- ① 先取り履修制度における履修上限単位数は、前述のとおり年間 10 単位です。大学院進学後も含めて履修計画を検討し、上限の 10 単位内で履修登録科目の申請をお願いします。
- ② 1 単位の科目も存在しますので、ご注意ください（単位数もシラバスで確認可能）。

(2) 成績評価関連

- ① 大学院先取り履修制度を利用して取得した科目の成績評価は、2026 年度秋学期の成績開示日以降に、SITRUS 内の「現在までに履修している科目」のページより確認ができます（現在所属されている学部の成績通知書には反映されません）。
- ② 2026 年度に先取り履修した科目のうち、2027 年度において科目の廃止等カリキュラム変更の対象となった科目の成績は「N（認定）扱い」となります（大学院入学後の成績通知書に「N（認定）」と表記されます）。ご了承ください。
- ③ 先取り履修科目として履修登録したすべての科目について、成績評価がなされ、修士課程の成績通知書に表記されます。D 評価以下の成績評価科目も GPA に算入されますので、無理のない履修計画を策定し、履修登録の削除を行う場合は、「3.申請期日」で示す削除期間内に削除の漏れがないようにご注意ください。

8. 問い合わせ先

大学院学事部 <https://forms.office.com/r/TACypCyQq8>

以上